



養徳だより

前期特別号

令和7年10月30日

校長 林 道明



☆☆ 令和7年度 第1回目 学校評価アンケートの結果より ☆☆

7月には保護者の皆様に学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。同時に児童には日頃の学習や学校生活の様子について、教職員には日常の教育活動等について実現度を自己評価するアンケートを実施しました。その結果をまとめたのでお知らせします。保護者の皆様からいただいた学校評価と児童の自己評価を通して、本校の教育活動の中で継続すべきところ、改善すべきところを明らかにして、今後の教育活動に生かしていきたいと思います。

実現度：そう思う・だいたいそう思うを合わせた値

	児童アンケート質問項目	実現度
①	学校の勉強はよく分かる。	91.9%
②	進んで自分の意見を発表したり、自分の考えを伝えたりしている。	67.4%
③	先生や友達の話を最後まで聞いている。	92.8%
④	家でも学校でも、本をたくさん読んでいる。	68.3%
⑤	家庭学習（宿題や自主学習など）を毎日している。	82.7%
⑥	進んであいさつをしたり、「ありがとう」「ごめんなさい」と言ったりすることができる。	95.4%
⑦	学校や学級の決まりを守っている。	92.2%
⑧	友達と仲よくしている。	98.0%
⑨	先生や友達と話をするときは、言葉づかいに気をつけて話している。	89.9%
⑩	苦手なことでも、ねばり強く取り組んでいる。	84.4%
⑪	家の人に、学校の話をたくさんしている。	80.1%
⑫	朝ご飯を毎日食べている。	95.6%
⑬	早寝早起きをしている。	78.4%
⑭	休み時間や放課後は、外で元気に遊んでいる。	72.3%
⑮	テレビやゲーム、スマートフォン、タブレットなどは、時間を決めて、ルールを守って楽しんでいる。	80.9%
⑯	通学路を守って、安全に気をつけて登下校している。	95.4%
⑰	家で毎日お手伝いをしている。	62.3%
⑱	学校からのおたよりを、家の人に必ず渡している。	85.0%
⑲	学校でも、学校以外でもいつも安全に気をつけて行動している。	92.8%
⑳	安全の勉強は大切だと思う。	96.8%

	保護者アンケート質問項目	実現度
①	子どもは、学習内容をよく理解している。	90.8%
②	子どもは、自分の思いや考えを伝える力がついている。	82.3%
③	子どもは、人の話を最後までしっかりと聞いている。	77.6%
④	子どもは、たくさん本を読んでいる。	44.7%
⑤	子どもは、家庭学習（宿題や自主学習など）を毎日している。	95.8%
⑥	子どもは、進んで挨拶をしたり、「ありがとう」「ごめんなさい」と自分の気持ちを言葉で伝えたりしている。	86.9%
⑦	子どもは、家や学校の約束やきまりを守っている。	93.3%
⑧	子どもは、友達と仲良く過ごしている。	96.6%
⑨	子どもは、正しい言葉づかいや話し方が身についている。	80.1%
⑩	子どもは、苦手なことにも最後まで粘り強く取り組んでいる。	73.4%
⑪	子どもは、家で学校の話をたくさんしている。	82.7%
⑫	子どもは、朝ご飯を食べる習慣が身についている。	98.8%
⑬	子どもは、早寝早起きの習慣が身についている。	82.3%
⑭	子どもは、外で元気に遊んでいる。	76.8%
⑮	子どもは、メディア（テレビやゲーム、スマートフォン、タブレット等）を決められた時間内にルールを守って楽しんでいる。	60.8%
⑯	子どもは、安全に気をつけて登下校している。	98.3%
⑰	家庭内で、子どもの役割（お手伝い）を決めている。	61.2%
⑱	学校だよりをはじめ、学校からの文書やホームページをよく読んでいる。	72.1%
⑲	学校で学んだ安全学習が、家庭でもいきていると思う。	97.0%
⑳	安全についての学習は、大切だと感じる。	100%

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「京都はぐくみ憲章」を実践しましょう!



	教職員アンケート質問項目	実現度
①	児童は、学習内容をよく理解している。	85.8%
②	児童は、話す力が身についている。	76.2%
③	児童は、聞く力が身についている。	80.9%
④	児童は、読書の習慣がついている。	90.5%
⑤	児童は、宿題や自主学習を毎日提出している。	100%
⑥	児童は、進んで挨拶をしたり、「ありがとう」「ごめんなさい」と自分の気持ちを言葉で伝えたりしている。	85.7%
⑦	児童は、学校や学級のきまりを守っている。	90.4%
⑧	児童は、友達と助け合ったり協力したりして、仲良く過ごしている。	100%
⑨	児童は、正しい言葉づかいや話し方で周囲の人と接している。	76.1%
⑩	児童は、苦手なことにも最後までねばり強く取り組んでいる。	95.2%
⑪	児童は、教師に何でも相談することができる。	90.5%
⑫	児童は、給食を残さず食べる習慣が身についている。	81.1%
⑬	児童は、朝の健康観察時、元気な様子である。	85.7%
⑭	児童は、元気よく外で遊んでいる。	84.0%
⑮	児童は、メディアリテラシーを身につけている。	71.5%
⑯	児童は、安全に気をつけて登下校している。	90.5%
⑰	児童は、当番活動や係の仕事、掃除など責任をもって取り組んでいる。	90.4%
⑱	学校だよりや学級通信、ホームページ等を通じて、学校や児童の様子を、家庭に知らせることに努めている。	80.9%
⑲	児童は、学校生活において、安全についての学習をいかし、自他のいのちを守る安全な行動をとることができている。	100%
⑳	養徳小学校の安全教育は、子どもの資質・能力を育むことにつながっていると感じる。	100%

☆☆☆アンケートの結果から☆☆☆

昨年度に引き続き、児童・保護者・教職員のアンケート20項目をそれぞれの番号ごとに関連付けた質問にしました。例えば①は「学校の勉強はよく分かる。(児童)」「子どもは、学習内容をよく理解している。(保護者)」「児童は、学習内容をよく理解している。(教職員)」という質問になっています。三者を比べることで、それぞれの意識に共通するものと異なるものが見えてくると考えております。

※ 学習面では、①学習の理解については、児童・保護者は約90%、教職員は約85%ができている(そう思う・だいたいそう思う)と答えています。児童質問項目②「進んで自分の意見を発表したり、自分の考えを伝えたりしている。」では、今年度も数値があまり高くありません。保護者では、「話す力」が「聞く力」を若干上回っています。教職員では、逆に「聞く力」が若干上回っています。養徳校のめざす子ども像の中には、「ことばを大切にできる子ども」があります。話す・聞く、どちらの力も確実に獲得できるように、日頃の学習の積み重ねだけでなく、生活の様々な場面で培っていきたいと考えています。

※ 安全にかかわる⑯⑯⑰の質問項目では、三者とも90%以上できていると答えています。本校が安全の取組を継続してきた結果、児童が安全に対する強い意識と関心をもち続けていること、安全に関する「知識」を確実に身につけているということが考えられます。今後も引き続き、児童が訓練や学習活動を通じて身につけてきた「知識」を生かし、児童一人一人が、自分の身を守りながら、周りの人々をも意識した安全行動がとれるようにしていきたいと思います。

※ 読書にかかわる④では、保護者アンケートで50%をきっています。学校図書館での読書活動や朝読書など、本に触れる活動をさらに充実していきます。また、子どもと本の会の皆様による「よんとよんと(読み聞かせ)」も、子ども達は楽しみにしています。ご家庭と学校とで協力し、今後も読書の楽しさをもっと感じることができるように取組や支援を続けていきたいと思います。

※ メディアリテラシーに関する質問項目⑯では、児童(80.9%)と保護者(60.8%)と開きがある現状です。学校では、セカンドG I G Aとして、全児童にiPadが整備されたことで、今までの端末よりも子ども達は使いやすくなったようです。もちろん、学校ではG I G Aのルールを設定し、そのルールの中で使うことを指導しています。メディアに触れる機会が多いからこそ、ルールや約束事を守って、楽しむことができるよう、児童の意識を高めるとともに、より良い環境整備を、大人がしていく必要があると考えます。引き続き、ご家庭と学校とで協力して子ども達を見守っていきたいと思います。

※以上、簡単ですが考察とします。

※学校運営協議会をはじめとする地域の皆様には、日頃より子ども達のためにご尽力いただき、ありがとうございます。今後とも、子ども達の健やかな成長のため、ご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。